

講座・催しものつづき

江東区マンション交流会

時 2/2(土) 13:00~16:30 場 カメリアプラザ(亀戸2-19-1) 入 100人(申込順) 費 1,000円※会員は500円  
内 [第1部] 講演会「マンションと4K・8Kテレビについて~社会環境の変化に合わせたマンションのグレードアップ~」( 師 小出由久(第1級陸上無線技術士)) [第2部] 分科会①管理運営②大規模修繕 [主催] 江東・マンションふぉーらむ21 編 1/25(金)※定員になりしだい終了 申 1/15(火)から電話、窓口またはファクスにマンション名・住所・氏名・電話番号・参加希望の分科会番号(①または②)・解決したい問題等を記入し、住宅課住宅指導係(区役所5階1番)へ ☎3647-9473、FAX3647-9268

深川東京モダン館 秋保×深川交流、おきがる講座、コドモアソビ

1. 仙台・秋保×深川

時 1/18(金) 16:00~19:00、1/19(土) 10:00~19:00、1/20(日) 10:00~16:00 費 入場無料 内 仙台・秋保温泉郷の魅力を味わう交流イベント。秋保ワイナリー・深川ワイナリー・フジマル醸造所の飲み比べ(各100円)他 申 当日直接会場へ

2. おきがる講座

コーヒーやお茶を飲みながら区の歴史を学ぶ講座です 時 1/25(金) 13:00~14:30、15:00~16:30 入 各回30人(申込順) 費 500円(ドリンク代込) 内 明治150年江東人物伝⑨赤松則良と近代造船業 申 1/16(水)から電話で深川東京モダン館

3. コドモアソビ

時 1/26(土) 14:00~16:00 費 無料 内 おりがみ、ペーゴマ。こどもたちあつまれ 申 当日直接会場へ ※いずれも 場 深川東京モダン館(門前仲町1-19-15) ☎5639-1776、FAX5620-1632 申 <http://www.fukagawatokyo.com/>

古石場文化センター

こども映画祭

「ドラえもんのスネ夫」や「妖怪ウォッチのウィスパー」の声でおなじみの声優・関智一さん(江東区出身)のトークショーなど、「映画」を楽しむおまつりです 時 2/24(日) 場 古石場文化センター(古石場2-13-2) 内 「映画かいつゾロリ うちゅうの勇者たち」上映会とトークショー、アフレコ体験など※詳細は各文化センターにあるパンフレットをご覧ください 申

上映会&トークショーは1/16(水) 10:00から古石場文化センターに電話または窓口で(チケットは要事前引取)。他は当日直接会場へ※一部事前申込が必要な場合があります ☎5620-0224、FAX5620-0258

社会貢献を目指す60歳以上の女性のためのいきいき美容教室

時 3/6(水) 14:00~16:00 場 高齢者総合福祉センター3階第1研修室(東陽6-2-17) 入 区内在住の60歳以上の女性30人(抽選、結果は当選者のみ連絡) 費 無料 内 参加者自身で化粧を楽しむレクリエーションやADL(日常生活動作)の維持・向上につながる化粧療法を目的としたセミナー 師 (株)資生堂化粧療法講演講師 編 1/31(木)必着 申 はがきに①美容教室②住所③氏名(ふりがな)④年齢⑤性別⑥電話番号を記入し、〒135-0016東陽6-2-17シルバー人材センターへ ☎3649-3533、FAX3615-0950

芭蕉記念館 冬季文学講習会

「江戸庶民と古川柳」

時 2/16~3/9の土曜(全4回) 10:20~12:00 場 芭蕉記念館1階会議室(常盤1-6-3) 入 38人(抽選) 費 3,000円(教材費含む) 師 中村正明(國學院大學文学部日本文学科准教授) 編 1/24(木)必着 申 電話、窓口またはファクスに①講座名②氏名・フリガナ③郵便番号・住所④電話・ファクス番号⑤生まれ年(西暦)・性別を記入し、芭蕉記念館へ※ホームページ(<https://www.kcf.or.jp/basho/>)からも申込できます ☎3631-1448、FAX3634-0986

江戸庶民の年中行事再現

「初午飾り」

時 1/18(金)~2/11(月・祝) 9:30~17:00(最終入館は16:30) 費 大人400円、小・中学生50円(観覧料)※中学生以下は保護者同伴 申 当日直接会場へ 場 深川江戸資料館(白河1-3-28) ☎3630-8625、FAX3820-4379

少年少女サッカー教室

時 2/10(日) ①10:00~12:00(小学2年生) ②13:30~15:30(小学3年生) 場 新砂運動場(新砂3-9-1) 入 区内在住の小学生各回250人(抽選) 費 無料 [主管] 江東区サッカー連盟 [指導協力] FC東京 編 1/25(金)必着 申 往復はがき(1人1枚)に①講座名②住所③氏名(ふりがな)④性別⑤年齢⑥電話番号⑦学校名⑧学年⑨保護者氏名⑩参加希望の番号を記入し、〒136-0073北砂1-2-9スポーツ会館へ ☎3649-1701、FAX3649-3123

健康センター

リハビリ通所者募集

時 4月~9月の月曜(または日曜)・木曜 9:30~11:30 場 健康センター(東陽2-1-1) 入 次のすべてに該当する方10人程度○脳血管障害等により身体機能の低下している方○医療機関でリハビリを終了し、医師から通所のリハビリを勧められている方(要診断書)○自力で通所および運動できる方 費 無料 内 ストレッチ・自転車等による機能回復訓練 [通所者の決定] 書類選考および健康チェックで決定 編 1/23(水) 申 1/16(水)から健康センターに電話または窓口で ☎3647-5402、FAX3647-5048

健康センター

メディカルチェック

時 2/2(土)・9(土)・16(土)・18(月)・23(土)の午前中(1人約2時間) 場 健康センター(東陽2-1-1) 入 各日12人(申込順) 費 7,000円(3か月以内の血液検査結果をお持ちの方は5,000円) 内 血圧測定、血液検査(14項目)、安静時および運動負荷心電図検査、問診等 申 1/16(水)9:00から健康センターに電話または窓口で ☎3647-5402、FAX3647-5048

健康センター健康講演会

「笑い健康講座」

「笑い」はがん予防にもつながると言われています。落語家の術をお楽しみください 時 2/11(月・祝) 14:00~16:00 場 健康センター4階会議室(東陽2-1-1) 入 80人(申込順) 費 無料 師 柳家喬の字(落語家、社会福祉士) 申 1/16(水)9:00から健康センターに電話または窓口で ☎3647-5402、FAX3647-5048

保 健

呼吸体操教室

時 1/24(木) 14:00~16:00(受付13:30~) 場 健康センター(保健所)4階会議室(東陽2-1-1) 入 区内在住で、気管支ぜん息・肺気腫・慢性気管支炎と診断されている成人の方50人(先着順)※動きやすい服装でお越しください 費 無料 内 歌と呼吸法による呼吸筋トレーニング 師 三宅聖子(ミュージックasパレット代表理事・音楽療法士) 申 当日直接会場へ 場 保健所健康推進課公害保健係 ☎3647-9564、FAX3615-7171

食育応援講座「こどもに伝えたい!和食のきほんのき」

時 1/30(水) 13:30~15:30 場 深川保健相談所調理実習室 入 区内在住の3~6歳の未就学児と保護者16組(抽選) 費 無料 内 講義、調理実演、実習 [持ち物] エプロン、三角きん(バンダナでも可)、ハンドタオル 編 1/21(月)消印有効 申 往復はがきに①講座名②氏名(お子さんと保護者)③お子さんの年齢④郵便番号・住所⑤電話番号を記入し、〒135-0021白河3-4-3-301深川保健相談所栄養士へ ☎3641-1181、FAX3641-5557

食と健康づくり教室

「知りたい!今どきの痛風治療」

時 2/7(木) 13:00~15:30 場 深川保健相談所多目的室・調理実習室(白河3-4-3-301) 入 区内在住で尿酸値が高い方、痛風に関心がある方またその家族30人(申込順) 費 無料 内 医師による講義、栄養士による調理実演(試食あり)※実習はありません [持ち物] 筆記用具 師 柳澤明子(柳沢ファミリークリニック院長)、深川保健相談所管理栄養士 申 1/16(水)9:00から深川保健相談所に電話または窓口で ☎3641-1181、FAX3641-5557

30代のための健診

(生活習慣病予防健診2月分)

時 場 下表のとおり 入 健診日現在30歳~39歳の区民の方各会場25人(抽選)※最近1年以内に受診された方はご遠慮ください 費 無料 内 血液・尿検査・腹囲測定等 編 1/21(月)必着 申 はがきに①健診名②住所・郵便番号③氏名(ふりがな)④年齢⑤生年月日⑥性別⑦電話番号を記入し、希望する保健相談所へ郵送または窓口で(重複申し込み不可)※電子申請もできます 申 <http://www.shinsei.elg-front.jp/tokyo/navi/index.html> 内 各保健相談所管理係

健診会場	検査日時	結果日時
城東保健相談所 〒136-0072大島3-1-3 ☎3637-6521 FAX3637-6651	2/12(火) 9:00~	3/1(金) 13:10~
深川保健相談所 〒135-0021白河3-4-3-301 ☎3641-1181 FAX3641-5557	2/6(水) 13:10~	2/19(火) 13:20~
深川南部保健相談所 〒135-0051枝川11-8-15-102 ☎5632-2291 FAX5632-2295	2/1(金) 12:45~	2/15(金) 13:30~

※城東南部保健相談所は平成31年3月に実施予定



一年生になったら

「読む」喜び

絵本の読み聞かせが大好きなわが子。このまま大好きでいてほしいけど、スーパーの入口でママの買い物を持っている小学生は、みんなスマホやゲームで遊んでいる。あんなってほしくないけど。



どうしてこどもは絵本の読み聞かせが好きなのでしょう。絵本の読み聞かせが好きなから、「物語がおもしろいから」、「親の声を聞くと安心するから」。

答えはこどもの数だけありますが、その根底にあるのは、親が絵本を通して「こどもに心を開いている」ということです。例えば、親がスマホやテレビを見ながらうわの空で読み聞かせても、なかなかこどもは絵本の世界に入り込めないう。こどもが安心して読める場所になるべき親が、「心ここに在らず」の状態に向き合っていると、こどもは不安な気持ちになるものです。

このように読み聞かせの喜びは、単に読んでもらえる喜びだけではなく、大好きな親と一緒に読む喜びなのです。ぜひ、小学校に入る前、まだ自分では読めない時期の「一緒に読む」喜びを大切にしてください。

のひざの上に乗って本を読むことは、こどもの心を満たしていきます。対一の個別の関わり合いは、自分だけがえのない大切な存在であることとを、こどもに伝えることとなります。ぜひ、こどもと一緒に絵本コーナーがある書店や図書館に足を運んでみてください。そこにはさまざまなメッセージを持った魅力的な本が置いてあります。こどもたちはいついつい手に取って見たいはずなんです。そして、「読んで」とお願いしてきたら、ぜひ一緒に読んであげてください。

こどもは絵本を読むことを好きになれば、いずれ読み書きに興味を持ち、絵本から図鑑や児童書へ関心を広げ、学校や図書室で本を手取る機会も増えるものです。こどもの「読むことは楽しい」という心情や、「読んでみたい」という意欲を大切に、親子で「一緒に読む」ことを楽しんでほしいと思います。

庶務課社会教育担当

☎(3647)9676  
FAX(5690)6911

「一緒に読む」こと  
家庭でも保育園でも、大人

こうとう区報は発行日から3日かけて郵便ポストへお届けしています

ご家庭・事業所等で配布が必要ない場合や、配布部数の変更を希望される場合は、全戸配布コールセンター(平日および配布日の9:00~19:00) ☎3950-3070へ 読み終わった区報は古紙回収へ

TOKYO 2020  
オリンピック・パラリンピックを  
成功させよう!